

## お問い合わせ先

- お買い上げいただきました弊社製品について  
消耗品のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 故障・保守サービスのお問い合わせは最寄りのサービス実施店にご連絡ください。
- 転居の際は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介します。

消耗品のご注文・故障・保守サービスのお問い合わせは

販売店：

TEL：

FAX：

担当：

お求めになった販売店の電話番号、担当者名を記入してください。

製造販売元

**KREO** クロ工業株式会社

〒411-0917

静岡県駿東郡清水町徳倉2330-82

Tel：055-933-5566 Fax：055-933-6789

2008年4月10日(第1版)

**AQUA  
BALANCE**

取扱説明書

2 Way  
タイプ

アルカリイオン水・酸性水 生成器

**アクアバランス**  
**AB-6000**



お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。安全にお使いいただくために、設置前およびご使用前にこの説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

**クロ工業株式会社**

## 目次



安全上のご注意	1
表示マークの説明	1
アルカリ水・酸性水のご利用上の注意	2
電源についてのご注意	3
設置についてのご注意	4
使用する原水についてのご注意	5
ご使用にあたってのご注意	5
お手入れについてのご注意	5
本体及び各部の名称	6
本体	6
付属品	7
別売品（消耗品）	7
パネルの名称と機能	8
操作パネル・設定パネル	8
設置の方法	9
基本的な設置例	9
切替コック取り付け	10
本体の設置	12
ホース接続方法	13
ご使用前に	16
電源を入れる	16
浄水フィルター通水洗浄	16
ご使用方法	18
水の作り方	18
キッチンタイマー	20
pH確認方法	21
アルカリイオン水のpH値調整方法	22
グリセロリン酸カルシウム(付属品)の入れ方	23
クリーニング方法	24
浄水フィルターの交換	26
浄水フィルターの交換時期の目安	26
浄水フィルターの交換方法	27
機能設定	28
設定方法	29
お手入れ方法	30
お手入れの仕方	30
メンテナンス	30
切替コック内の洗浄	31
長期間ご使用にならない場合	32
エラーと原因	33
故障と判断される前に	35
Q&A	37
チェックリスト	38
仕様	39
アフターサービス	40
索引	41
お問い合わせ先	42

## 安全上のご注意

### 表示マークの説明





ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』・『注意』に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、よく読み、必ず守ってください。

#### ◆注意表示（下記のマークの付いている文書は必ずお読みください）



	<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害や事故を負う可能性、および物的損害※1の発生が想定される内容を示しています。

※1 物的損害とは、家屋・家財・ペットにかかわる拡大損害を示します。

#### ◆禁止表示

マーク	タイトル	意味
	一般禁止	特定しない、一般的な禁止の通告。
	火気禁止	特定条件において、外部の火気によって製品および付属装置が発火する可能性がある。
	水かけ禁止	水をかけると内部に浸水し、漏電によって感電などの障害がおこる可能性がある。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの障害がおこる可能性がある。

#### ◆指示表示

マーク	タイトル	意味
	一般指示	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示。
	電源プラグをコンセントから抜け	故障時や落雷の可能性のある場合、電源コンセントから電源プラグを抜く。

## アルカリ水・酸性水のご利用上の注意

**警告** 安全のために必ずお守りください。

- 医薬品をアルカリ水で飲用しないでください。
- 無酸症の方は飲用しないでください。
- 以下の項目に該当する方は、アルカリ水を飲用する前に、医師に相談してください。
  - ・ 医師の治療を受けている方
  - ・ 腎臓に障害のある方
  - ・ 身体に異常を感じている方
- 腎不全、カリウム排せつ障害、腎臓疾患の方は飲用しないでください。
- アルカリ水を飲用後、身体に異常を感じた場合は医師または薬剤師に相談してください。
- 肌の弱い方やアレルギー体質の方は酸性水を使用する前に医師に相談してください。
- 酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかにご使用を中止し、医師に相談してください。

**注意**

- 以下のような水は飲用しないでください。体調を損なうことがあります。
  - ・ 酸性水・pH（ペーハー）試験液の入った水・フィルター洗浄直後の水
- pH10を越える生成水は直接飲用しないでください。  
直接飲用する場合の適用範囲はpH9.0～10.0です。
- 金魚や熱帯魚など、魚類の飼育水として使用しないでください。
- アルカリに弱いアルミ製容器や、酸に弱い銅製容器などは使用しないでください。
- 初めて飲用される方は、pHが中性に近いアルカリ水を少量ずつ飲用し、その後、体調に応じてpHおよび量を調節してからお飲みください。  
(pH7.5～8.0を目安に飲み始めてください)
- アルカリ水を保存する場合は、必ず密閉したガラス容器で冷蔵庫に入れその日のお飲みください。

### 用語解説


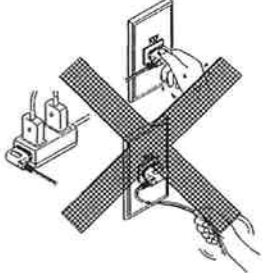
原水：水道水のことです。

浄水：浄水フィルターを通して、ろ過された水のことです。（電気分解されていません）

生成水：本器で生成されるアルカリ水・酸性水の総称です。









## 電源についてのご注意

**警告** 安全のために必ずお守りください。

- 火災・感電防止の為、定格電圧（AC100V）を必ずご使用ください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに抜き差しする場合は、必ずプラグを持って行ってください。直接コードを引っ張るとコードが傷み火災・感電の原因になることがあります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
- タコ足配線はしないでください。他の器具と併用すると、コンセント部が異常発熱し、火災の原因になる恐れがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理な曲げ、引っ張り、ねじり、束ね等しないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。
- 電源コードをステップ等で固定しないでください。電源コードが破損し、感電・火災の原因になることがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合や本器を誤って水中に落とした場合は速やかにご使用を止め、お買い求めの販売店に相談してください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、いっさい責任を負いません。

## 設置についてのご注意

### ⚠ 注意

<p>●本器は一般のご家庭でご使用ください。</p>			
<p>●本器の上に物を載せないでください。故障または事故の原因になります。</p> <p>●以下の項目に該当する場所には設置しないでください。故障または事故の原因になります。</p>			
<p>振動・衝撃のある場所</p> 	<p>水平でない場所</p> 	<p>火を使用している場所、またはその近く</p> 	<p>直射日光が当たる場所</p> 
<p>凍結の恐れがある場所</p> 	<p>湿気やホコリの多い場所</p> 	<p>浴室や風雨にさらされる場所、または水のかかりやすい場所</p> 	<p>電子レンジの近く等誤作動の恐れがある場所</p> 
<p>●本器を落下させた場合、衝撃による内部故障により感電の原因になりますので、販売店に検査を依頼してください。</p> <p>●冬季および寒冷地でのご使用の場合、浄水フィルターが凍結することがありますので、ご使用にならない場合は浄水フィルターを取り外し、凍結しないように保管してください。</p> <p>●本器を壁掛けで使用する場合は、下記に注意して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り付けは販売店に依頼すること</li> <li>・十分な強度のある壁、または柱を選ぶこと</li> </ul> <p>以上を守らないと、落下による事故の原因になります。</p>			
<p>●自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、一切責任を負いません。</p>			

## 使用する原水についてのご注意

### ⚠ 注意 安全のために必ずお守りください。

- 水道水以外の水は使用しないでください。体調を損なう原因になります。本器は水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)に適合する飲用可能な水を対象としています。
- 次のような水は通水しないでください。故障の原因になります。
  - ・濁りのひどい水
  - ・硬度の高い水
  - ・塩分の多い水
  - ・赤さびの多い水

\*硬度50ppmを超える地域でのご使用の場合は、お買い求めの販売店に相談してください。  
\*原水とは、本器に供給する水で、水質基準に適合する水道水のことで。

## ご使用にあたってのご注意

### ⚠ 注意

- 本器にベンジン、スプレー等の可燃物をかけないでください。故障の原因になります。
- お子さまやお年寄りなどがご使用になる場合は十分な注意を行ってください。
- 毎日の使い始めの水は、10~15秒程度通水した後ご使用ください。
- 2日間以上ご使用にならなかった場合は、2分間以上通水した後ご使用ください。
- 生成水にカビ臭がした場合は販売店にご連絡ください。
- 本器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- 水の出口を塞がないでください。水漏れまたは故障の原因になります。
- 排水ホースを持ち上げたままにしないでください。必ず、排水ホースは本体より下にさげて使用してください。
- 40℃以上の温水は使用しないでください。故障の原因になります。
- 自身での本器の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。またその結果生じた事故については、一切責任を負いません。

## お手入れについてのご注意

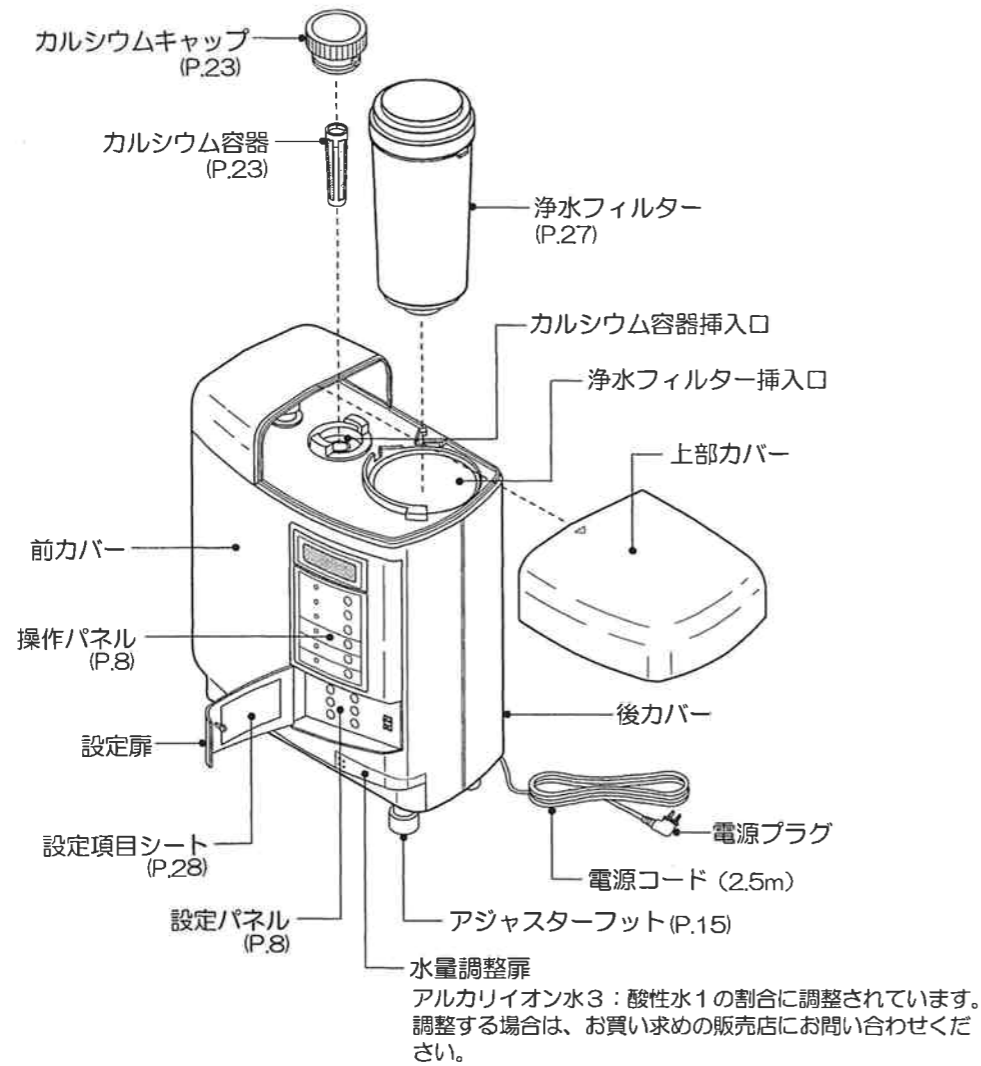
### ⚠ 注意

- 本器に水をかけたり、洗ったりしないでください。漏電・感電の原因になります。
- お手入れの際にベンジン・シンナー・クレンザー・殺虫剤などは使わないでください。変色、変形、ひび割れなどの原因になります。

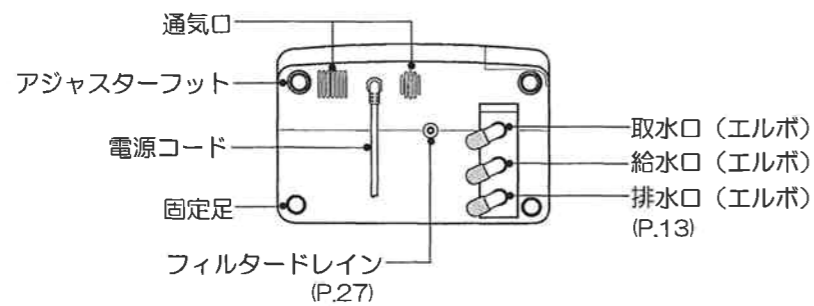


# 本体及び各部の名称

## 本体



### 本体底部



## 付属品

以下の付属品が全て入っているかご確認ください。



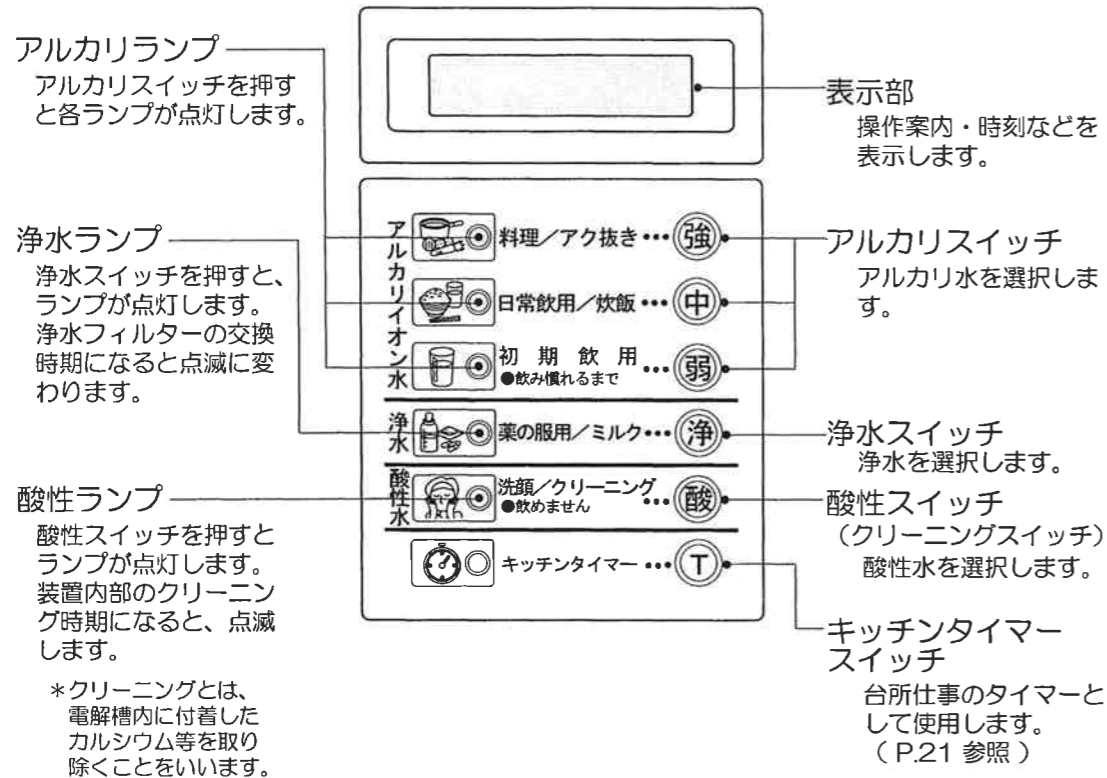
## 別売品 (消耗品)

消耗品等のご注文はお買い上げの販売店にご連絡ください。

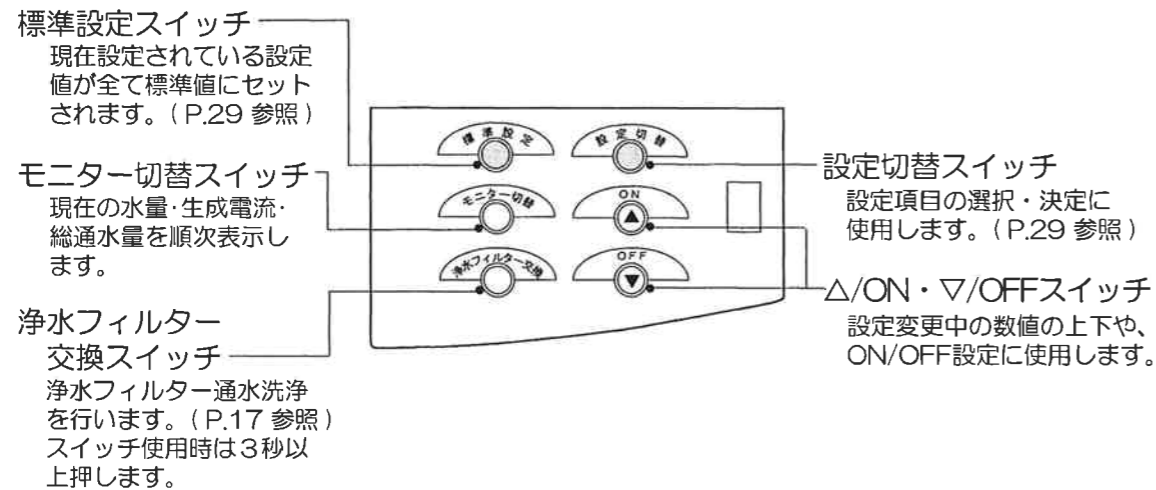


# パネルの名称と機能

## 操作パネル



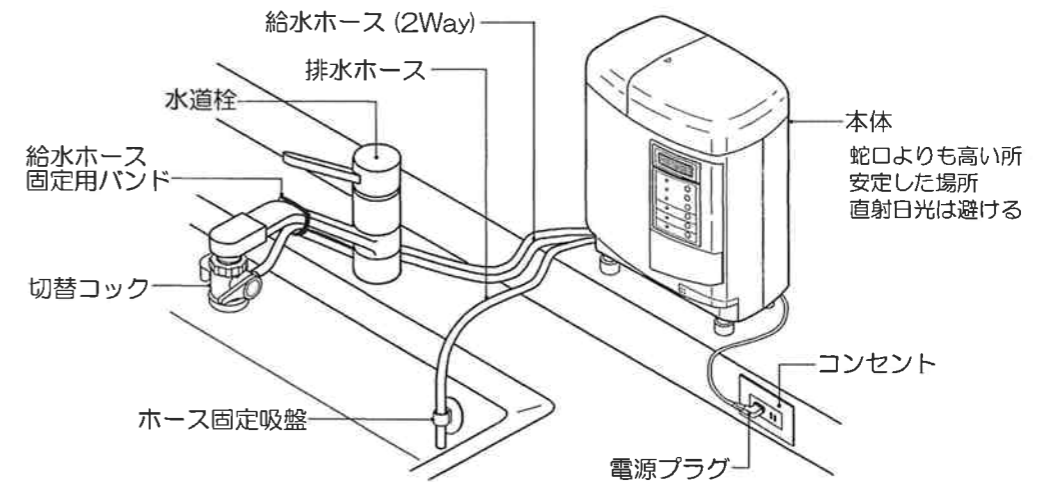
## 設定パネル



# 設置の方法

## 基本的な設置例

下記の接続図を基本として設置方法を説明します。  
なお、下記接続図は実際のものとは異なります。実地の状況に合わせて設置場所等をお決めください。



## 蛇口への取り付けのご注意




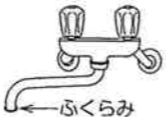
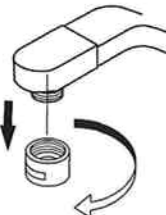
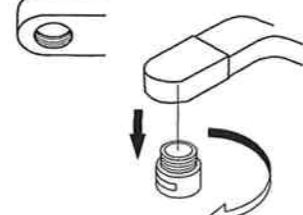
**注意** 取り付けできない蛇口 (切替コックを取り付けできない蛇口例です)

<p><b>!</b> ●水道栓の蛇口を確認してください。下記の蛇口への取り付けは出来ません。 ●蛇口へ、ネジ部品を取り付けの際、ネジ径・ネジピッチ (ネジ山間隔) が合っていないと取付部のネジが破損します。ネジ径・ネジピッチは必ず確認してください。</p>			
<p>ストレート部分が短い蛇口</p>	<p>ネジの径・ピッチが違う (付属のAttachmentsと合わない場合)</p>	<p>シャワー付きノズル</p>	<p>センサー付き (キャップの取り外し不可)</p>
<p>特殊な蛇口/角型 (洗面台蛇口等)</p>	<p>特殊な蛇口/丸型 (洗面台蛇口等)</p>	<p>先端にふくらみがない (別売品のビス止め金具で取り付け可能な場合があります)</p>	




# 切替コックの取り付け

## 蛇口パイプの形の確認

- 取り付ける蛇口のパイプの形を確認し、付属品の切替コックのアタッチメントを用意してください。
- \*切替コックは、給水元の水道蛇口によって取付方法が異なります。
- \*下図のパイプの形が取り付け可能です。
- \*切替コック取付の際には、工具（ペンチ、レンチ等）を使用しないで、手で行ってください。アタッチメントやキャップなどが破損する場合があります。
- \*切替コック、アタッチメントなどの付属品は、引っ越しやリフォームなどで、蛇口の形状が変わった際に必要になりますので、ご使用にならなかったものも大切に保管してください。

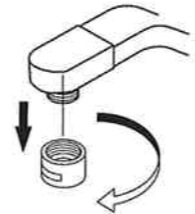
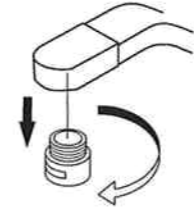


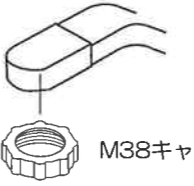

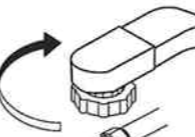
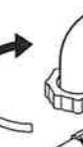

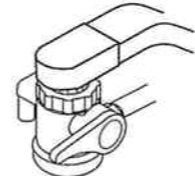


泡沫水栓の付いたパイプ		丸型蛇口（先にふくらみあり）	
<p>シングルレバー混合栓</p> 	<p>シングルレバー混合栓</p> 	<p>自在水栓</p> 	<p>湯水混合栓</p> 
<p>外ネジの場合</p>  <p>泡沫金具を外すと、蛇口外側にネジがある。</p>	<p>内ネジの場合</p>  <p>泡沫金具を外すと、蛇口内側にネジがある。</p>	<p>パイプ径 16mm 17.5mm 19mm</p> <p>ふくらみ</p> <p>アタッチメントに付いているパイプ径測定ゲージで、パイプ径を測ってください。</p>	

### ●その他の蛇口の場合（別売品のビス止め金具を使用する場合）

先端にふくらみがないパイプ	※別売品のビス止め金具で取り付け可能な場合があります。 ※販売店にご相談ください。
 <p>先端 ふくらみ無し</p>  <p>先端 ふくらみ無し</p>	 <p>ビス止め金具</p>

# 切替コックの取付方法

水道栓のコックは必ず締めてから作業を行ってください。  
お湯専用蛇口には絶対に接続しないでください。

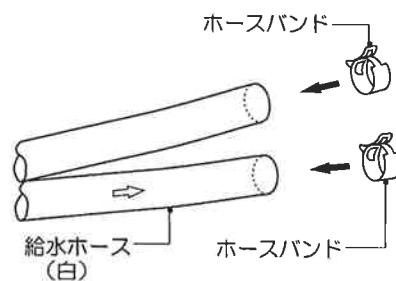
泡沫水栓の付いたパイプの場合		丸型蛇口の場合 （先のふくらみあり）	その他の蛇口の場合 （ビス止め金具は別売品）
<p>外ネジの場合</p>  <p>泡沫金具一式ははずします。</p>	<p>内ネジの場合</p>  <p>泡沫金具一式ははずします。</p>	<p>M38キャップ</p>  <p>M38キャップをパイプに通してください。</p>	<p>M38キャップ</p>  <p>一度ビスを外し、ビス止め用金具をM38キャップに通してください。</p>
<p>M38キャップ</p>  <p>ゴムパッキン （泡沫用リング付属）</p> <p>泡沫用リング （外ネジタイプ）</p> <p>硬貨</p> <p>ネジサイズを確認の上、泡沫用リング（Bセット）を蛇口先端に硬貨を利用して締め込んでください。</p>	<p>M38キャップ</p>  <p>泡沫用リング （内ネジタイプ）</p> <p>硬貨</p> <p>ネジサイズを確認の上、泡沫用リング（Cセット）を蛇口先端に硬貨を利用して締め込んでください。</p>	<p>φ16用 φ17.5用 φ19用</p> <p>蛇口口径に合った固定用リング（Aセット）を蛇口先端に挿入します。</p> 	 <p>再びビスを取り付けてください。</p>
 <p>切替コックを、下から水平にして、M38キャップを回して締め付けてください。締めすぎに注意してください。</p>		 <p>切替コックを、下から水平にして、M38キャップを回して締め付けてください。締めすぎに注意してください。</p>	 <p>ビスをゆるめて吐水口にパッキンを押しつけるようにしてビスを固定します。</p>
 <p>取り付け完了です。</p>		 <p>取り付け完了です。</p>	 <p>ビス固定後コック本体を回してパッキンが密着するまで締め付け、ハンドルを所定の位置にしてください。</p>

\*M38 キャップの締めすぎに注意してください。部品が破損する場合があります。

## ホース接続方法

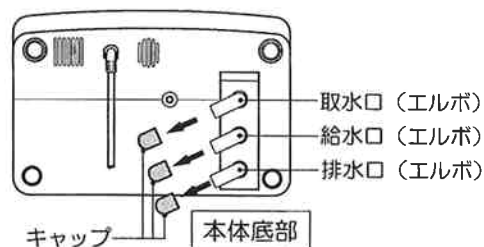
- 1 距離を合わせて切った給水ホースの切り口を10cm位裂き、あらかじめ付属品のホースバンドをそれぞれに挿入しておいて下さい。

\*給水ホースを切る場合、少し長めにゆとりを持たせてください。

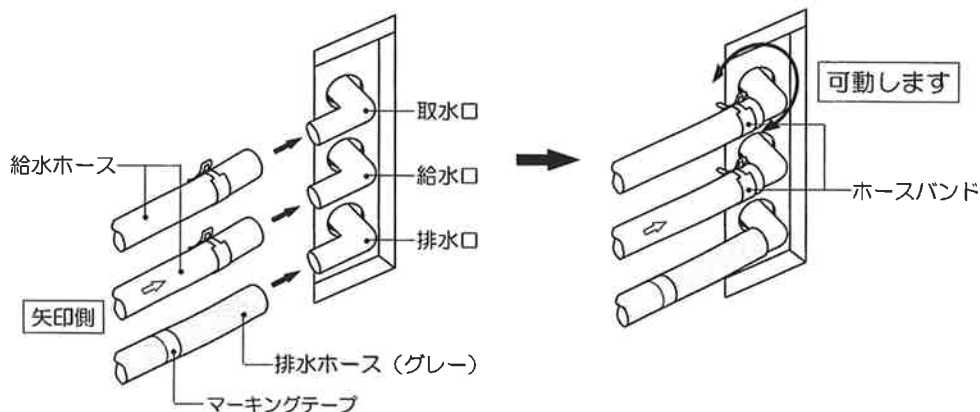


- 2 本体底部の取水口、給水口、排水口のエルボについているキャップを外します。

\*キャップは本体移動時、保管時等の水漏れ防止用に使用しますので保管してください。



- 3 切替コックからの給水ホース(白色)をそれぞれ取水口、給水口に差し込み、ホースバンドでその根本を固定します。次に付属品の排水ホース(グレー)を排水口に差し込みます。



\*ホースを差し込むときは、ホースの切り口をお湯(約60℃)で暖めるとホースが柔らかくなり差し込みやすくなります。

\*ホースバンドは、ラジオペンチ等でツバをつまんで開くと作業しやすくなります。

\*排水ホース(グレー)には、ホースバンドはありません。図のようにマーキングテープ側を挿入してください。

\*給水ホースの流方向矢印(⇒)が給水口に挿入されているか確認してください。

\*ホースの接続をまちがえると故障の原因となります。

\*取水口・給水口・排水口はそれぞれ可動します。接続しているホースにストレスがかからないような方向を向けてください。